



浜っ子

2025年12月号 (2025.11.30 発行)

発行 カトリック浜寺教会
高石市羽衣 2-2-27
TEL 072-261-1563
FAX 072-261-1594

毎日が駆け足で過ぎ去って、気づけば残りひと月となりました。今年の目標は、達成できましたか？インフルエンザが猛威を振るっています。手洗い・うがいなどの感染症対策は忘れずに行いましょう。咳症状のある方は、マスク着用をお願いします。待降節が充実した時間となりますように。

クリスマス愛の献金をおこないます。11月30日～12月25日、聖ザベリオ宣教会へ送金します。
○コロンビア・ボゴタ市 シウダー・ボリバル地区…1歳から17歳までの弱い立場の若者の支援
○チャド共和国・ジャメナ市のトゥクラに2教室の学校建設のため、皆さまの少しずつの犠牲を、お捧げください。木の献金箱をお願いいたします。詳しくは掲示板をご覧ください。

クリスマスの奇跡に寄せて

ためのり やすあき
爲則 泰明

あとひと月もすればクリスマス。街の灯りが少しずつ

色づき始めるこの季節、ふと心に浮かんできたのは、

数年前に「イタリアの本棚」というブログで出会った一つの

物語でした。著者はジョヴァニー・グアレスキ。1950年代に「ドン・カミロ」シリーズで知られた作家で、

イタリアの小さな村を舞台に、司祭と共産党員の村長が織りなすユーモラスで人間味あふれる物語

を描いた人物です。その挿絵も彼自身の手によるもので、どこか懐かしく、心に残る絵でした。

今回ご紹介したいのは、そんなグアレスキが描いた、まだ日本では出版されていないクリスマス・

イブの幻想的な物語。舞台は1944年。捕虜となった父を思う少年アルベルティーノが、詩を小鳥に

託して、父に届けようとするところから始まります。検閲に阻まれ、言葉を失った小鳥は、サンタ

クロースの助けで少年のもとへ戻り、今度は少年自身が旅に出る決意をします。

祖母、愛犬フリック、ホテルとともに夜道を進み、汽車に乗り、森を抜け、天使の飛行場へ。戦争の

影が濃く立ち込める中、彼らは希望を胸に父を探し続けます。そして奇跡のように、クリスマス・イブ

の夜、夢の中で、收容所を抜け出してきた父と再会を果たすのです。焚火の周りには小鳥たちが

集まり、目に映る炎がまるでイルミネーションのように輝きます。ヒバリが夜空に「お生まれになった

よー！」と叫ぶその瞬間、物語は静かにクライマックスを迎えます。

別れの切なさ、また会えるという希望。この物語は、クリスマスの夜にだけ訪れる特別な恵みを、

優しく、力強く語りかけてくれます。

今年のクリスマスも、誰かを思い、誰かに思われる夜でありますように。そんな願いを込めて、

この物語を皆さんと分かち合いたいと思います。



ベトナム共同体より、日頃お世話になっているお礼として、素晴らしいクリスマスのご像が、贈られました。待降節からエマオ前の馬小屋に飾られます。夜の電飾の馬小屋も、是非見に来てください。来月号で、掲載します。お楽しみに！ ありがとうございます！ Xin chân thành cảm ơn



<トレス神父様、よろしくお願いいたします。>

聖ザベリオ宣教会から司牧協力で来られました。
早速、恒例の突撃インタビューをお願いしました。



- Q. 神父様のご本名をお教えてください。
私は、パブロ・エマニュエル・トレス・フリアス (Pablo Emmanuel Torres Frias) です。
- Q. 来日されたのは、いつごろですか？
2023年9月11日に泉佐野の聖ザベリオ宣教会本部に来ました。
今は岸和田教会に住んで、
神戸へ日本語の勉強に通っています。
- Q. 神父様は、もう日本のどこかに行かれたか？
京都へ行きました。
ほかには、(聖ザベリオ宣教会の諸宗教対話・霊性交流センターがある)熊本の真命山ですね。
- Q. ご趣味は何でしょう？
ギターを演奏です。2年前まではサッカーをやっていました。セレッソ大阪がんばれ！ 野球も観ます。
- Q. 食べ物の嗜好などは、いかがでしょうか？
好物は、魚の刺身とカレーかな。でも、生の海老は苦手です。
- Q. これからの抱負をお聞かせください。
先ずは日本語の上達を目指したいですね。そして、いずみブロックの教会への奉仕に努めたいです。

インタビューをお願いし、初めてお話をさせていただいて、温厚そうで優しい印象を受けました。
メキシコのご出身ということで、社交的で情熱的なメキシカンという先入観とは違った、落ち着いた静かな情熱にあふれた神父様の印象です。これからいずみブロックを、よろしくお願いします！

ねん こくさいごうどう こうりゅうかい <2025年 国際合同ミサ・交流会 11/9>

せんれいしき しちごさん 「洗礼式」・「七五三」おめでとうございます

むらたしんぶ しんぶ しんぶ こくさいごうどう
村田神父さま・イポリト神父さま・トレス神父さまによって「国際合同ミサ」が
と おこな じん じん にほんじん とどう すうめい
執り行 われました。ブラジル人・ベトナム人・日本人信徒等100数名が
あずか にゆうさい せい かい はじ しんぶ
ミサに 与 りました。入 祭「ひとつになろう」の聖歌で始まり、イポリト神父さまの司式によってミサは進みました。
てんれい りんご ろうどく むらたしんぶ ふくいんろうどく せつきよう しゅ いの
「ことばの典礼」では、ポルトガル語、ベトナム語で朗読。村田神父さまの福音朗読・説教のあと、「主の祈り」
しんと ぼ ご どうじ とな へいわ ことば こうかん
を信徒それぞれの母語で同時に唱え、「平和のあいさつ」も、それぞれの言葉で交換しました。



なか あか
ごミサの中で、〇エさんと〇ンさんの赤ちゃん、〇ヤン 〇イ 〇ーアンちゃんのご
せんれいしき おこな
「洗礼式」が行 われました。ベトナムから、〇エさんのお母さんや 妹 さんも来られ、霊名「マリア」ちゃんのご
じゅせん しゅくふく つづ しちごさん いわ
受洗をみんなで祝福しました。続いて、「七五三」を祝って、ブラジル、ベトナムの子どもたちに神父さまが祝 別
ちとせあめ こ うれ えがお たの
された「千歳飴」がプレゼントされました。子どもたちは嬉しさ笑顔いっぱいの楽しいひとときでした。



最後に、閉祭の聖歌「希望の巡礼者」を皆で歌いました。日本人の子どもがなかったのが残念でした。国籍、人種や言葉、文化の違いを超えて、ミサに集う信徒が“ひとつ”になった素晴らしい国際合同ミサとなりました。ミサ後、あいにくの雨のため、信徒会館で持ち寄りの集いを開催しました。部屋に入りきれないほど多くの人が一堂に集まり、村田神父さまの乾杯でスタート。テーブルには信徒手作りの料理やお菓子がならび、時を忘れて、歓談のひとときを過ごしました。

(文責 共生委員会 A.K.)

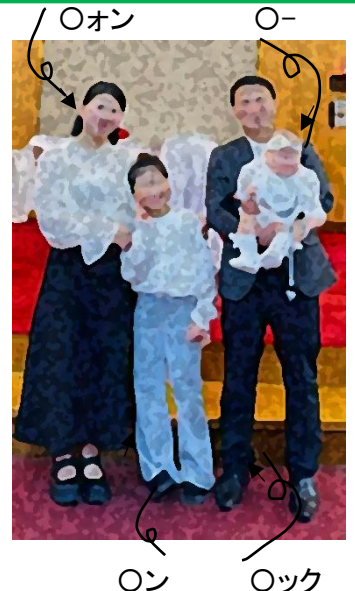


ベトナムの風

← ③ →



私は○ヤン ○オ ○ックと申します。
私の家族は4人で、妻と2人の娘と一緒に堺市堺区に住んでいます。
私は37歳で、大阪市にある精密板金加工の会社に勤めています。
妻の○イ ○イ ○ウ ○オンは32歳で、とても優しく家族思いの人です。下の娘はまだ10か月なので、現在は家で育児に専念しています。料理が上手で、いつもおいしい食事を作ってくれるので、家族みんな楽しみにしています。
長女の○ヤン ○エウ ○ン(通称 ○サちゃん)は7歳で、小学1年生です。
明るくて元気な性格で、学校でも友達が多く、毎日楽しく通っています。
絵を描くことや歌うことが好きで、いつも笑顔で家の中を明るくしてくれます。
次女の○ヤン ○エウ ○ーは10か月で、まだ赤ちゃんですが、家族の癒やしの存在です。笑ったり、はいはいしたりする姿を見ると、みんな自然と笑顔になります。
私たち家族はお互いを支え合いながら、毎日穏やかで楽しい時間を過ごしています。これからも健康に気をつけて、笑顔の絶えない家庭を築いていきたいと思っています。



○ン ○ック

さて、次に、私たちベトナムの農産物輸出を紹介したいと思います。
ベトナムは古くから国土の利を活かした農業が盛んで、現在、世界市場において重要な農産物輸出国としての地位を確立しています。その中でも、特に経済を牽引しているのが、米とコーヒーの二大品目です。

まず、米についてですが、ベトナムはタイと並ぶ世界有数の輸出国であり、メコンデルタの肥沃な大地で大量に生産されています。近年の努力により高付加価値なジャスミン米などの品種開発にも成功し、品質の面でも国際的な評価を高めています。日本の食卓にもベトナム産の米が業務用として多く使われています。



次に、コーヒーです。ベトナムはロブスタ種の生産において世界第2位の座を占めており、その生産量は

ブラジルに次ぐ規模です。中部高原地帯、特にダクラク省などが主要な産地であり、独特の濃厚な風味を持つロブスタ種は、主にインスタントコーヒーの原料やブレンド用として世界中に輸出されています。最近では、持続可能な農業を目指し、アグロフォレストリー(森林農業)の導入や、アラビカ種などのスペシャルティコーヒーの生産にも注力し始めています。

このように、ベトナムの農産物輸出は、国内の経済発展を支えるだけでなく世界食料安全保障にも大きく貢献していると言えるでしょう

「第16回クリスマスコンサート」12月21日(日)13時半 入場料 ¥500 (小学生以下無料)

ピアノ演奏 と ピアノとバイオリン演奏 詳しくはチラシをご覧ください

クリスマスのお話・・・イッポリト神父

たくさんのご協力をお願いします

◎当日は、ミサ終了後に、速やかに会場設営をします。終了後は直ぐに元に戻します。(力仕事です！)

開場にあわせて、会計・パンフレット配り・聖堂内の案内 などを行います。 予約受付中！！

終了後、ご来場の方へ、お茶菓子を出します。準備・接待のお手伝いが必要です。



※当日の主日のミサは、9時開始です。ご注意ください！

※岸和田地区クリスマス会 12月21日(日) 泉佐野教会にて(ミサ～15時)

12月主日ミサ担当一覧

	浜 寺 9:30	和 泉 9:30	岸和田 9:30
7日 待降節第2主日	アンザネロ	村 田 (評議会)	ジュアン
14日 待降節第3主日	ジュアン (評議会) 11時ポ語 イッポリト	アンザネロ	村 田 トレス (評議会)
21日 待降節第4主日	9時 村 田	ジュアン トレス	アンザネロ
24日 主の降誕(夜半)	19時 トレス 18:55 キヤンドルサービス	19時30分 ジュアン	19時 村 田
25日 主の降誕	9:30 ジュアン	村 田	アンザネロ
28日 聖家族	アンザネロ	村 田	トレス 11時 村田(英語)
1日(木) 神の母聖マリア	9:30		

◇主日前晩のミサ・・・和泉 19:30(今月は 27日)

◇平日のミサ・・・浜 寺：火曜日(毎週)・・・9:00

和泉：金曜日(毎月第1)・・・9:30

金曜日(毎月第1)・・・9:30

岸和田：木曜日(毎週)・・・9:00

◇ポルトガル語ミサ・・・毎月第2日曜日・・・11:00(浜寺)

◇英語ミサ・・・(和泉)毎月第3日曜日・・・11:00(お休み)

(岸和田)毎月第4日曜日・・・11:00 & 12/12(金)9時、12/19(金)9時

◇聖書の分かち合い・・・火曜日ミサ後(浜寺)・・・ジュアン司祭 (今月は、9日・23日)

※23日終了後、ティーパーティー

You Tubeにて、カトリック岸和田教会の主日のミサが、9:30より配信されています。
「カトリック岸和田教会」で、検索ください。時間をおいても、ご覧になれます。
ご自宅で、霊的聖体拝領としてご参加・お祈りください。

12月の 受付+お茶当番/掃除割り当て/共同祈願 (ご協力ください)

	聖 堂	トイレ	信徒会館	共同祈願	受付+お茶当番
7日	高石	ベトナム		典 礼	泉大津
14日				評議会	堺
21日	泉大津	堺		営 繕	高 石
28日	ベトナム	高石	泉大津	共 生	泉大津

※21日は、
コンサート用の
お茶菓子を準備しま
す。地区以外の方の
お手伝いも願いま
す。(8時15分集合)



※ 祭壇の花活けの奉仕者を募っています。現在、お一人でがんばって下さっています。1回/月でもかまいません。ご協力ください！